

プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 開会挨拶・趣旨説明
- 13:40 「シマフクロウの見えざる姿を解明する
—シマフクロウのフィールド研究最前線—」
竹中 健(タンチョウ保護研究グループ 研究員)
- 14:10 「北海道のタンチョウの今—ロシアの比較から見えてきたこと—」
正富 欣之(タンチョウ保護研究グループ 副理事長)
- 14:40 「シマフクロウとタンチョウにおける遺伝的多様性の歴史と将来」
増田 隆一(北海道大学大学院理学研究院 教授)
- 15:10 休憩
- 15:25 「市民参加の鳥類観察記録からシマフクロウ・タンチョウ保全の意義を探る」
小泉 逸郎(北海道大学大学院地球環境科学研究院 准教授)
- 15:55 「北海道の土地利用予測から見えてくる生息地保全と復元の可能性」
中村 太士(北海道大学大学院農学研究院 教授)
- 16:25 休憩
- 16:40 総合討論
司会：中村 太士 (北大農学研究院)
パネリスト：竹中 健 (タンチョウ保護研究グループ)
正富 欣之 (タンチョウ保護研究グループ)
増田 隆一 (北大理学研究院)
小泉 逸郎 (北大地球環境科学研究院)
藤井 好太郎(環境省 釧路自然環境事務所 野生生物課 課長)
- 17:40 閉会挨拶
- 17:45 閉会



写真提供

シマフクロウ

・Jonathan C. Slight (表)

・吉井 千晶 (裏)

タンチョウ

・正富 欣之